

## 6月 会員誕生日 おめでとうございます

6月 3日 清水一人会員	6月 6日 樽井克哉会員
6月22日 谷口 勉会員	6月23日 日高雅哉会員
6月28日 河 宗啓会員	6月30日 岡野邦男会員

## ロータリーを知りましょう会

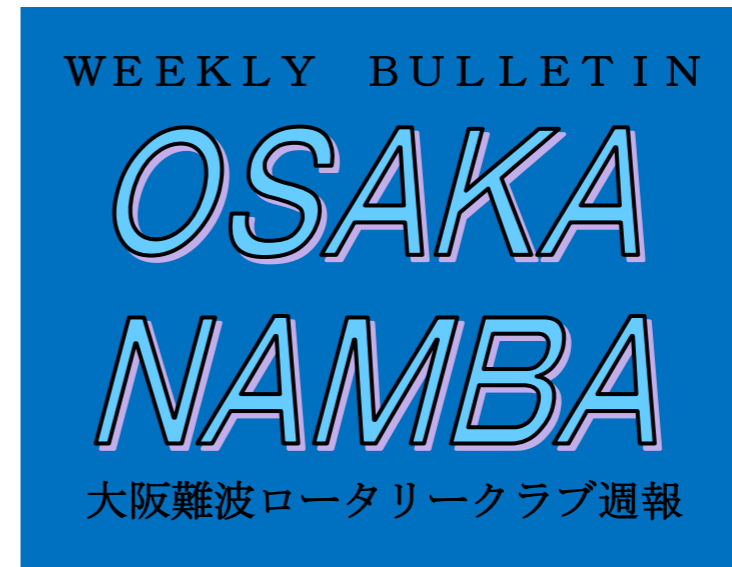
5月28日ロータリーを知りましょう会が開催されました。今回は夏元会長と米澤会員による講義が行われました。参加者38名  
 内容として、米澤会員は、継続することの重要性から、今回の講師の夏元会長が、スタートされた継続事業は3つの事業を紹介されました。①「献血活動」、②「1分間ストレッチ」そして、③「ロータリーを知りましょう会」です。  
 それぞれの目的は、①人道的奉仕に勝るものは無い。②新人会員の自己紹介として。③入会よりも辞めないことの重要を実感し、そのためにもロータリーの正しい知識を継続的に伝え続けることの重要性です。  
 次に、ロータリーの創始者ポール・ハリスの人間味溢れる半生や、1905年のロータリー誕生の歴史、ロータリーソングの伝統の起源に触れつつ、ロータリーのルーツを語っていただきました。  
 続きまして、夏元会長の講義内容は、始まりから21年目を迎えた「ロータリーを知りましょう会」を始め、たきかけは、入会3年未満の退会防止にはロータリーの深い理解が必要と痛感しスタートしたこと。  
 そして、新しい会員に向けて、例会出席の意義（親睦と奉仕への参画）やニコニコ（寄付金）が奉仕活動の財源となる仕組みを解説。さらに、1905年の創立から2代目アルバート ホワイト会長、3代目ポール・ハリスへと続く初期のロータリーの歴史を紐解き、アーサー・シェルドンが提唱した「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」というロータリーの根源である標語について言及いただきました。また、「超我の奉仕」との間で生じた議論の変遷を深掘りいただきました。  
 最後に、最近世の中では、残念ながら不祥事が山積されています。ロータリアンは、それら事象を反面教師とし、自らが「高い倫理観を持って本業に励むこと」こそが職業奉仕の原点であると熱く語っていただきメッセージをいただきました。  
 これらの講義のもと、10名の会員より質問を受け、両講師による回答を参加者により共有し有意義な研修会となりました。 文責：三島敏宏



**これからの予定**

- 6月 5日 (金) 新旧会長幹事会(金輪会)
- 6月 6日 (土) 7日 (日) 打ち上げ家族旅行
- 6月13日 (土) ~17日 (水) 2026年台北国際大会
- 6月14日 (日) RI第2660地区大阪ナイト
- 6月18日 (木) 今年度最終夜間例会 (18:00~)
- 6月25日 (木) 休会
- 7月 2日 (木) 例会・定例理事会

**お知らせ**  
 6月~10月末  
 クールビズです。  
 ひな壇の方は、  
 ネクタイ着用で  
 お願いします。



2025-2026年度 国際ロータリー会長  
 フランチェスコ・アレッツォ  
 会長メッセージ「よいことのために手を取りあおう」  
 (第2660地区ガバナー 吉川 健之)

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
6月4日 (木) テーマ 「RYLAセミナー参加 報告と青少年プログラム」 卓話者 福田 忠会員	6月11日 (木) テーマ 「退任挨拶」 卓話者 立花英司会長 清水一人幹事	言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

### 第41回例会 本日のプログラム

- 開 会 (点鐘) 通算第2317回例会
- ・国 歌 「君が代」
  - ・ロータリーソング「奉仕の理想」
  - ・歌 岡本優香さん
  - ・ピアノ 倉田菜名さん  
高山理帆さん (交替制)
  - ・来客紹介 友好委員

- 会 食
- ・会長報告 立花英司会長
  - ・幹事報告 清水一人幹事
  - ・委員会報告 各委員長
  - ・出席報告 出席委員
  - ・ニコニコ箱報告 SAA
  - ・卓話

閉 会 (点鐘)

**♪ 奉 仕 の 理 想**  
 奉仕の理想に集いし友よ  
 御国に捧げん我等の業  
 望むは世界の久遠の平和  
 めぐる歯車いや輝きて  
 永遠に栄えよ 我等のロータリー  
 ロータリー

ニコニコ箱報告	
前回の合計	¥90,000
本日までの累計	¥5,074,000 (107%達成)
5月末の予算額	¥4,700,000

出席報告		
前回	5月28日	3週前 4月30日
会 員 総 数	81名	出席免除を除く MUを含む 修正出席率83.78%
出 席 会 員 数	56名	
出 席 率	72%	

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30  
 創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間  
 会長：立花英司 幹事：清水一人 会報・雑誌委員長：大塚哲平 事務局：安部亜希子  
 事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階  
 TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

# 6月は「ロータリー親睦月間」です

前回の記録 第40回 5月28日(木)

## ★来客紹介：奥村友好委員

ゲストスピーカー  
鈴木正勝様



## ★会長報告：立花会長

- 先週Dテーブルの懇親会に参加させていただきました。マイロータリーについて登録や活用方法などの話がありました。登録をすれば各クラブの情報や地区行事の最新の情報などを観覧できるなど、他にも多くの事を習得できるといった意見がありました。どの様なロータリーが活動をしているかが分かるツールでもありますので、まだ登録をされていない方は、まずは登録して頂きたいと思います。現時点で、未登録の方が33名おられるので、登録方法が分からない方や、ご自身がまだ登録しているか分からない方は、私立花か、事務局の安部さんの方まで確認して下さい。宜しく願いいたします。
- 先日私事ですが、運転免許所の更新に行ってきたのですが、やはり60才以上の方と24才未満の若年者の事故が年々増えている様です。やはりよくニュースになっている高齢者のブレーキとアクセルの踏み間違いで起こす事故が増えている様です。ニュースになっているのは、大きな事故だけで、実際は全国で毎日何件も事故があるそうです。対処方法は、車に乗ったら、右アクセル、左ブレーキと声にだしてから運転するといひそうです。またブレーキを踏む前にブレーキと声に出してから踏むとかなり事故を防げるそうですので、60才以上の方はこれから実践してみてください。
- ロータリーの一言をお伝えさせていただきます。職業奉仕の考えでもあります。仕事とは、誰かの暮らしを支える大きな力になろうとする事。誠実であろうとする事。それだけで十分奉仕になる姿と言うことです。本日の一言は、「誇りをもって働く姿が、奉仕の始まり」です。

## ★幹事報告：清水幹事

- 来週例会終了後、新旧合同理事会を開催させていただきますので、今年度と次年度の理事役員の方はご出席ください。
- 次年度の各委員長の方に活動計画書提出のお願いをいれさせていただいておりますので、次年度の委員長の方は6月18日までに事務局にご提出よろしくお願いいたします。

- 6月から10月末までクールビズを実施します。ひな壇の方はネクタイ着用をお願いします。
- 6月18日の例会は18時より35Fで今年度最終の夜間例会になります。お昼の例会はありません。

## ★委員会報告

### ◇青少年奉仕委員会：河内委員長

2027-28ロータリー青少年交換プログラム派遣候補生募集のご案内をいれさせていただいておりますので、ご確認をお願いいたします。

### ◇友好委員会：河内委員

6月6~7日開催させていただきます奈良方面への打ち上げ家族旅行、6日(土)9:15スイスホテル5F集合、9:30出発です、よろしく願いいたします。

## ★ニコニコ箱報告：田中副SAA

立花英司：本日、ロータリーを知りましょう会、夏元会長、米澤会員、よろしく願いいたします。

清水一人：ロータリーを知りましょう会、夏元会長、米澤会員、よろしく願いいたします。

大地庸元：テーブル懇親会、網干さん、段さん、お世話になりました。

夏 明義：入会記念日、自祝。本日知りましょう会、多数出席いただき感謝です。

伴井敬司：入会記念日、自祝。

伊藤 仁：先週のテーブル懇親会、皆様お世話になりました。

米澤 勉：本日ロータリーを知りましょう会、よろしく願いいたします。

松田禎胤：前回例会欠席お詫び。

森田 納：結婚記念日、有難うございました。

荒山義雄：ありがとうございます。よろしく願いいたします。

宮本倫明：孫の誕生日、自祝。

岡野邦男：例会欠席お詫び。

川浦文彦：夏元会長、米澤先輩、本日知りましょう会、よろしく願いいたします。

河内 理：例会欠席お詫び。

田中浩弥：連続例会欠席お詫び。

井原純平：Cテーブル懇親会、ありがとうございます。

樽井克哉：遅ればせながら先日第二子が生まれました。1姫2太郎です。自祝！

## ★大阪難波RACへのニコニコ箱報告

累計¥315,000

## ★卓話 テーマ 「REAL NEWS」

卓話者 関西民放クラブ理事長 鈴木正勝様

卓話担当者 岡本真一郎会員

元関西テレビアナウンサー・鈴木正勝氏より、テレビ業界での長年の経験と、能登半島地震におけるボランティア活動について、当時のお写真を振り返りながらお話いただきました。鈴木氏は20代前半で関西テレビに入社し、当初は歌番組や女性向け番組の制作に携わられました。その後、35歳頃に報道部門へ転身され、ニュースキャスターとして約10年間活躍。夕方のニュース番組では、生放送ならではの緊張感の中、その日に起きた出来事を限られた時間で正確に伝える責任の重さを経験されたそうです。原稿が放送直前まで完成しないことも珍しくなく、映像と原稿の内容が一致しない場面では、瞬時の判断力とアドリブ力が求められたというエピソードも紹介されました。

また、芸能番組時代には、北島三郎氏、都はるみ氏、小林旭氏、石原裕次郎氏、浅丘ルリ子氏など、日本を代表する多くの著名人と交流された経験を、当時の貴重な写真とともに披露いただきました。さらに、サントリーの佐治敬三会長や、退任後に来日したフォード元米国大統領との交流に

についても紹介され、テレビ局という仕事ならではの幅広い人脈と経験の一端を垣間見ることができました。後半では、能登半島地震の被災地支援活動について報告がありました。発災後、仲間とともに現地へ赴き、キッチンカーによる炊き出しや物資支援を実施。カレーや唐揚げを数百食提供したほか、大量に持参したバナナが被災者の方々に大変喜ばれたそうです。一方で、倒壊した建物や大きく傾いた電柱、崩落した道路など、被災地の厳しい現実を写した写真も紹介され、復興にはまだ多くの支援が必要であることを実感させられました。最後に鈴木氏は、テレビ業界は華やかな印象を持たれがちだが、その裏では厳しい労働環境の中で多くの人々が番組制作を支えていることを紹介されました。豊富な経験談と貴重な写真を通じて、テレビ業界の舞台裏と奉仕活動の大切さを学ぶ、大変有意義な卓話となりました。



## 野球同好会 湯浅強化合宿



5月30日(土)~31日(日)和歌山県有田郡湯浅町「なぎの里球場」にて、大阪難波RC野球同好会の強化合宿を行いました。

来たる9月2日の甲子園全国大会に向けバッティング練習や守備練習、紅白戦などを行いました。ご参加はメンバー12名に合わせて、森田会員の息子さんと福田の息子がピッチャー・キャッチャーなどヘルプで来ていただきました。

その後、近接の「湯浅温泉 湯浅城」にてお風呂と夕食をいただき、宿泊組は部屋飲みでの懇親を図りました。また立花会長からは、清涼飲料の差し入れをいただき誠にありがとうございました。9月2日(水)甲子園で行われます、第41回全国RC野球大会の対戦相手は豊田東RCさん(愛知)、PM2:10プレイボールです。応援の方ベンチ(一塁側)に入れますので、ご希望あれば福田までご連絡ください。皆さまよろしく願いいたします。 文責：福田 忠



~5月14日樽井会員卓話の回答~

- ①「ちゃんとしていかなあかん」
- ②南海ホークスのチームカラー
- ③貝ボタン
- ④左足
- ⑤狂牛病(BSE)で牛肉の供給が止まった
- ⑥「さっちゃん」
- ⑦A.スペースシャトルが偽物だった
- ⑧A.「知っておきませんか? 経営者が使うAIとは」
- ⑨B.「剣道を始めたことでいじめを克服した」
- ⑩矢沢永吉
- ⑪C.「せやねん!」
- ⑫メダカ
- ⑬A.心霊写真を撮りに廃墟へ行く
- ⑭C.とんねるず
- ⑮歯医者